

主な出来事

【内政】

- 希少木材の不正輸出問題で、省庁関係者等１２名が停職処分を受ける
- マガンガ・ムサヴ副大統領及びマパング森林・環境大臣の解任

【外政】

- ニヤシンベ・トーゴ大統領のガボン訪問
- ウワタラ・コートジボワール大統領のガボン訪問
- サル・セネガル大統領のガボン訪問

【経済】

- 炭化水素法（石油法）案の国会承認
- オウエンド港新ターミナルの開設式
- ２０１８年の公務員数が前年比２，８９０名減少

【内政】

１ リーブルビル地方裁判所、「行動の呼びかけ」運動によるボンゴ大統領の健康状態の確認を行う医療委員会設立にかかる訴えを却下

リーブルビル地方裁判所は、「行動の呼びかけ」運動によるボンゴ大統領の健康状態の確認を行う医療委員会設立にかかる３月２８日付の訴えを却下した（６日付UN）。

２ 上院における学生向け奨学金支給改革に関する特別検討委員会の設置

８日、上院事務局は３月末に政府が発表した学生向け奨学金支給改革に関する特別検討委員会の設置を決定した。（９日付UN）

３ ガボン政府と国民議会多数派議会グループとの会合

１０日、ンコゲ・ベカレ首相は、政府と議員間の新たな協調の形態を基礎作るために、ガボン民主党（PDG）等から構成される国民議会多数派議会グループとの会合を開催した。（１１日付UN）

４ ブクビ国民議会議長、「野党は現政権の真の脅威でない」などと発言

１０日、ブクビ国民議会議長は、政府と国民議会多数派議会グループとの会合において、「野党は現政権の真の脅威でない。国民議会多数派の真の敵は、道路、電力、失業及び物価の高さといった社会問題だ」と発言した。（１３日付UN）

５ 「行動の呼びかけ」運動、大統領不在（退陣）に関する議論の再開

１５日、「行動の呼びかけ」運動のメンバーの１人は、大統領の不在（退陣）の認定に向けてあらゆる手段を用いるとの決意を改めて述べた。（１６日付GA）

６ 希少木材の不正輸出問題で、省庁関係者等１２名が停職処分を受ける

２日、ンザウ共和国検事は、２０１８年以降、伐採及び輸出が禁止されている希少木材

ケヴァジンゴ (Kevazingo) を積んだ353台のコンテナが、オウエンド港の3C Transit社のサイトから姿を消した旨発表した。16日、ガボン政府は希少木材ケヴァジンゴの中国への不正輸出問題に関し、省庁関係者等12名の停職処分に関するコミュニケを発表した。(17日付UN)

7 マガンガ・ムサヴ副大統領及びマパング森林・環境大臣の解任

21日、大統領府はマガンガ・ムサヴ副大統領及びマパング森林・環境大臣(気候プラン担当)の解任に関する大統領令を発表した。同令により、森林・環境(気候プラン担当)省は首相府に移管され、首相直属の管理下に置かれることとなった。(22日付UN)

【外政】

1 ニヤシンベ・トーゴ大統領のガボン訪問

7日、ボンゴ大統領は、ニヤシンベ・トーゴ大統領のガボンへの実務かつ友好訪問の機会に同大統領と会談を行った。(8日付UN)

2 ボンゴ大統領と当地外交団との面会

9日にボンゴ大統領は、当地コートジボワール大使(外交団長)及び当地ロシア大使(外交副団長)からの表敬を受け、13日に当地安保理常任理事国の大使の表敬も受けた。(14日付UN)

3 ウワタラ・コートジボワール大統領のガボン訪問

15日、ボンゴ大統領は実務かつ友好訪問の一環でガボンを訪問したウワタラ・コートジボワール大統領と会談を行った。(16日付UN)

4 サル・セネガル大統領のガボン訪問

26日、ボンゴ大統領は実務かつ友好訪問の一環でガボンを訪問したサル・セネガル大統領と会談を行った。(27日付UN)

5 ンゴゲ・ベカレ首相による南ア大統領就任式出席

25日、ンゴゲ・ベカレ首相は、ラマポーザ・南ア大統領就任式にボンゴ大統領の代理として出席した。(28日付UN)

【経済】

1 炭化水素法(石油法)案の国会承認

3日、国民議会は、ウアニ・アンブルエ石油・ガス・炭化水素大臣によって提出された炭化水素法(石油法)を採択した。その後、同法は上院で審議され、承認された。(3日付GMT, 14日付UN及び29日付GMT)

2 アランガ(Alanga) コーヒーの商業化に関する式典の開催

6日、マガンガ・ムサヴ農業・畜産・食料大臣は、アランガコーヒーの商業化に関する式典を行った。アランガコーヒーは、今後、ガボン国内の主要な大型店舗において販売される。(7日付UN)

3 2018年の商業便数、前年比11.7%減

2018年の商業便数は、南アフリカエアウェイズの就航停止等を受け、前年比で11.7%減を記録した。また、利用客数は前年比3.2%減の78万9514人を記録したが、貨物便量は国内ベースで4.3%増を記録した（7日付UN）

4 オウエンド港新ターミナルの開設式

8日、ンコゲ・ベカレ首相は、GSEZが管理するオウエンド港の新ターミナルの開設式を行った。同ターミナルには、最長300メートル、深水13メートルを擁する停泊用の埠頭も含まれている。（9日付UN）

5 2018年の軍事支出約1,452億セーファ

先月29日、ストックホルム国際平和研究所は、2018年の軍事支出に関する新たなレポートを発表した。同レポートによると、同年のガボンの軍事支出は、前年（1,570セーファ）比10%減の約1,452億セーファで、装備品の取得に関しては、2010年から2018年にかけて平均約1,296億セーファを支出した。（7日付GMT）

6 リーブルビル新空港建設の土木工事はモロッコ企業が施工

3日、ンドウンダンゴエ交通・物流大臣は、ICAD及びSGTMのモロッコ系企業関係者と面会した。同面会后、「ン」大臣は、今後1ヶ月以内に同モロッコ系企業による土木工事が開始される旨発表した。また、GSEZ社は、同新空港の引渡しは2021年6月を予定していると発表した。（8日UN・21日付GMT）

7 ガボン政府、2018年に約5,050億セーファの借款を受領

中部アフリカ銀行委員会（COBAC）によると、2018年にガボンの行政機関及び公的企業は合計約5,050億セーファの借款を受領した。（13日付GMT）

8 仏企業ERAMET社の2019年第1四半期の総売上高は5,726億セーファ

マンガン及びニッケルの生産が新たにピークを迎えたことを受けて、仏企業ERAMET社の本年第1四半期の総売上高は、5,726億セーファを記録した。（14日付GMT）

9 ガボン石油精製公社（SOGARA）による2018年の石油精製量の減少

2018年のSOGARAによる石油精製量は、石油生産機材の使用停止により、前年比4%の減少を記録した。（17日付UN）

10 2018年の公務員数が前年比2,890名減少

2018年の公務員数は、政府による各種施策の結果、前年比2,890名減（2.8%減）を記録した。（19日付GMT）

11 2018年の新車販売台数が前年比11.4%増を記録

2018年の新車販売台数が前年比で11.4%増を記録した。（19日付GMT）

12 2018年12月時点の消費者物価指数は前年同月比で6.3%上昇

2018年12月時点での消費者物価指数は、リーブルビル、オウエンド及びアカンダにおける家計の消費増により、前年同月比の6.3%増を記録した。（29日付GMT）

出典：PR（大統領府公式HP）、UN（ユニオン紙）、GM（ガボン・マタン紙）、GN（ガボン・ニュース電子版ニュース）、AFP、GA（Gabonactu.com）、GR（ガボン・レビュー電子版ニュース）、LG（ル・ガ

ボン電子版ニュース), GE(ガボン・エコ電子版ニュース), AFP(フランス通信社), GL(ガボンリーブル電子版ニュース), AFI(アフリカ・エネルギー・インテリジェンス), LP(LOUP 紙), EN(エコ・ノール紙), GMT(ガボンメディアタイム), GI(ガボンインフォズ)